

34

【難易度】…標準

$a > 0$  とする。関数  $f(x) = x^3 - ax^2 - a^2x - 3a^3$  が直線  $y = mx$  と原点以外で接しているとする。

- (1)  $y = f(x)$  上の点  $(t, f(t))$  における接線の方程式を求めよ。
- (2)  $m$  を  $a$  を用いて表せ。
- (3)  $y = f(x)$  と  $y = mx$  で囲まれた部分の面積を  $S(a)$  とする。 $S(a) \geq 2^{12}$  をみたす最小の自然数  $a$  を求めよ。

【テーマ】：微積分の融合

方針

- (1) の接線が原点を通るときを考えて、 $m$  の値を求めます。

解答

- (1)  $f'(x) = 3x^2 - 2ax - a^2$  であるから、点  $(t, f(t))$  における接線の方程式は、

$$\begin{aligned} y &= (3t^2 - 2at - a^2)(x - t) + t^3 - at^2 - a^2t - 3a^3 \\ &= (3t^2 - 2at - a^2)x - 2t^3 + at^2 - 3a^3 \end{aligned}$$

よって、接線の方程式は、 $y = (3t^2 - 2at - a^2)x - 2t^3 + at^2 - 3a^3 \dots\dots$ (答)

- (2) (1) で求めた接線の方程式が原点を通るとき、

$$\begin{aligned} -2t^3 + at^2 - 3a^3 &= 0 \\ 2t^3 - at^2 + 3a^3 &= 0 \\ (t + a)(2t^2 - 3at + 3a^2) &= 0 \end{aligned}$$

$2t^2 - 3at + 3a^2 = 0$  の判別式を  $D$  とすると、 $a > 0$  であることから  $D = 9a^2 - 24a^2 = -15a^2 < 0$  となる。  
 $t$  は実数であるから、 $t = -a$  のみが解となる。このとき、接線の方程式は、

$$y = (3a^2 + 2a^2 - a^2)x \iff y = 4a^2x$$

これが  $y = mx$  と一致すればよいことから  $m = 4a^2 \dots\dots$ (答)

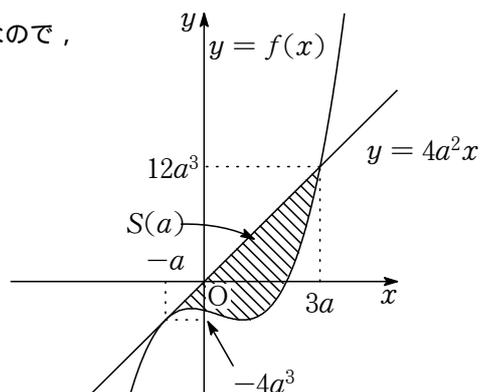
- (3)  $y = 4a^2x$  と  $y = f(x)$  の交点の  $x$  座標は、

$$x^3 - ax^2 - a^2x - 3a^3 = 4a^2x \iff x^3 - ax^2 - 5a^2x - 3a^3 = 0 \iff (x + a)^2(x - 3a) = 0$$

すなわち、 $x = -a, 3a$  である。 $a > 0$  であることから  $-a < 3a$  なので、

$$\begin{aligned} S(a) &= \int_{-a}^{3a} \{4a^2x - (x^3 - ax^2 - a^2x - 3a^3)\} dx \\ &= - \int_{-a}^{3a} (x + a)^2(x - 3a) dx \\ &= - \frac{-1}{12} \{3a - (-a)\}^4 \\ &= \frac{64}{3} a^4 \end{aligned}$$

これより、 $\frac{64}{3} a^4 \geq 2^{12}$  すなわち  $a^4 \geq 192$  が成り立つので、



$$3^4 = 81, \quad 4^4 = 256$$

であることから、求める最小の自然数  $a$  の値は  $a = 4 \cdots \cdots$  (答)

◇ ————— ♡ —————

【解説】

(1) は、接線の方程式を求める基本問題です。この結果を使って (2) を計算します。これは、 $y = mx$  が  $y = f(x)$  に接すると考えるのではなく、曲線の接線が原点を通るときは、その接線が  $y = mx$  と一致すると考えるのです。頻出の考え方なので必ずできるようにしておきましょう。

(3) において、 $y = 4a^2x$  と  $y = f(x)$  の交点を求めるときは、 $x = -a$  で接することから

$$x^3 - ax^2 - 5a^2x - 3a^3 \text{ は } (x + a)^2 \text{ を因数にもつ}$$

ことがわかります。このことから、 $(x + a)^2(x + b) = 0$  (3 次の係数は 1 であることに注意) の形に因数分解できるはずなので、展開したときの定数項を比較することから  $b = -3a$  であることは容易に求まります。このように考えれば、暗算で因数分解をすることができます。

【面積の計算】

3 次関数のグラフと直線が接するとき、それらによって囲まれる部分の面積を  $S$  とすると、次式が成り立つ。

なお、接点の  $x$  座標を  $\alpha$  とし、その他の交点の  $x$  座標を  $\beta$  とする。

$$\begin{aligned} S &= \left| \int_{\alpha}^{\beta} a(x - \alpha)^2(x - \beta) dx \right| \\ &= \frac{|a|}{12} (\beta - \alpha)^4 \end{aligned}$$

⇒注：3 次の係数  $a$  を忘れないようにしましょう。

